

第 59 回技能五輪全国大会「機械組立て」職種

競技課題の返却について

2008 年開催の第 46 回技能五輪全国大会より、「機械組立て」職種では希望者に課題を返却しています。希望される場合は競技前日の工具展開時に以下の要領でお申し込み下さい。

1. 返却に際して必要となるもの

(1) 梱包材および梱包箱

返却課題を包装するクッション材及び箱詰め時に必要となるクッション材、ならびに課題を配送するために必要な大きさの梱包箱を持参して下さい。

(2) 数量について

同一企業で複数名の参加選手がいる場合は、返送用梱包箱を 1 つにまとめることが可能です。必要数が十分に入る梱包箱・梱包材をご準備いただき、申し込み時にご申告ください。

(3) 宅配便伝票について

料金着払いの伝票を会場に用意していますので、伝票に必要事項をご記入の上、上記(1)と一緒に提出して下さい。なお、会場周辺の宅配事情及び集荷作業の都合から、大会運営側指定の宅配業者に限定させていただいておりますので、予めご了承ください(トナミ運輸)。

2. 注意事項

- (1) 測定検査の段階では、課題を分解して所定箇所の検査を行います。すべての検査が終了した後に組付け作業を行いますが、課題は未調整の仮組み状態になっています。このため返却課題の状態は、選手が提出した状態とは異なりますので、予めご了解願います。場合によっては、分解したままの返却となる場合もございます。
- (2) 上記(1)の組付け時に、誤り防止のために合マークを付す場合がありますので、ご了解願います。なお、部品が組付かない場合には、無理に組付けずに分解した状態で梱包いたします。
- (3) 返却に際しては十分な防錆処理を行って課題を梱包していますが、配送段階の環境条件により課題に錆が生じる可能性がありますので、ご了解願います。
- (4) 用意していただいた梱包具で課題を包装していますが、配送段階の衝撃等で課題に傷付く可能性がありますので、ご了解願います。
- (5) 会場から配送した課題の到着期間は、通常は 1 週間以内、長くても 2 週間以内です。これを経過しても課題が到着しない場合は、中央職業能力開発協会(E-mail : national@javada.or.jp)へ直接お問い合わせ願います。